

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	子どものための京都式少人数教育推進費											
予算額	8,069,532千円	新規・継続の別	新規／継続									
事業内容 (目的) 対象 方法等	1 目的 義務教育9年間を見通し、児童生徒や学校の実態に即して必要な教員を配置し、一人一人の児童生徒に確かな学力を定着させる。											
	2 内容 (1) 京の子ども・少人数教育推進費（拡充）											
	<table border="1"> <tr> <td>予算計上額</td> <td colspan="2">7,418,643千円</td> </tr> </table>			予算計上額	7,418,643千円							
	予算計上額	7,418,643千円										
	○小学校3～6年生で30人程度の学級編制が可能となるよう教員を配置 ○配置した定数を活用し、市町村教育委員会が学校や児童生徒の状況に応じて少人数授業・チームティーチング・少人数学級を選択して実施											
	<table border="1"> <tr> <td>少人数授業</td> <td colspan="2">児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開</td> </tr> <tr> <td>チームティーチング</td> <td colspan="2">学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開</td> </tr> <tr> <td>少人数学級</td> <td colspan="2">市町村の判断により、40人を下回る人数で学級を編制</td> </tr> </table>			少人数授業	児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開		チームティーチング	学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開		少人数学級	市町村の判断により、40人を下回る人数で学級を編制	
	少人数授業	児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開										
	チームティーチング	学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開										
	少人数学級	市町村の判断により、40人を下回る人数で学級を編制										
	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">新規</td> <td colspan="2"> 中学校少人数教育推進費 中学校への少人数教育の導入に向け教員配置を充実 </td> </tr> <tr> <td colspan="2"> ①全ての中学校で35人を超える学級規模の解消 又は ②英語・数学を中心とした習熟度別授業の充実が可能 </td> </tr> </table>			新規	中学校少人数教育推進費 中学校への少人数教育の導入に向け教員配置を充実		①全ての中学校で35人を超える学級規模の解消 又は ②英語・数学を中心とした習熟度別授業の充実が可能					
新規	中学校少人数教育推進費 中学校への少人数教育の導入に向け教員配置を充実											
	①全ての中学校で35人を超える学級規模の解消 又は ②英語・数学を中心とした習熟度別授業の充実が可能											
(2) 小学校低学年指導充実費（継続）												
<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">配置学級数</td> <td>1年</td> <td>約 306学級</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>約 352学級</td> </tr> <tr> <td colspan="2">予算計上額</td> <td>650,889千円</td> </tr> </table>			配置学級数	1年	約 306学級	2年	約 352学級	予算計上額		650,889千円		
配置学級数	1年	約 306学級										
	2年	約 352学級										
予算計上額		650,889千円										
○小学校1・2年生で、2人の教員による指導を実施 ○配置については、30人を超える学級を基本とするが、各学校の状況等に応じて弾力的に運用												
(3) 教職員定数の改善												
○小学校1年生で35人以下学級が編制できるように義務教育費国庫負担制度により予算措置												
担当課名	教職員課 学校教育課	人事担当 指導第1担当	課・担当 電話番号 075-414-5799 075-414-5833									

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	京都式専科教育推進事業								
予算額	— 千円	新規・継続の別	新規						
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>1 目的</p> <p>小学校から中学校への円滑な接続を図り、小学生の個性の伸長、豊かな情操の育成、伝統文化への理解等を進展させるため、京都方式による小学校専科教育を実施する。</p> <p>2 内容</p> <p>府内小学校の芸術教科で、中学校等の教員による専科指導の試行を開始する。</p> <table border="1" data-bbox="418 1339 1289 1653"> <tr> <td>◆ 対象学年</td> <td>小学校5、6年</td> </tr> <tr> <td>◆ 対象教科</td> <td>音楽、図画工作</td> </tr> <tr> <td>◆ 実施方法</td> <td>中学校の教員を、その通学区内の小学校に派遣</td> </tr> </table> <p>※ 府立高校の教員の活用も、併せて推進する。</p>			◆ 対象学年	小学校5、6年	◆ 対象教科	音楽、図画工作	◆ 実施方法	中学校の教員を、その通学区内の小学校に派遣
◆ 対象学年	小学校5、6年								
◆ 対象教科	音楽、図画工作								
◆ 実施方法	中学校の教員を、その通学区内の小学校に派遣								
担当課名	教職員課 人事担当 学校教育課 指導第1担当	電話番号	075-414-5799 075-414-5842						

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	学力パワーアップ総合対策推進費		
予算額	39,500千円	新規・継続の別	継続
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 振り返り集中学習「ふりスタ」		
	目的	<p>中学1年生の早期に基礎基本を徹底し、学習のつまずきの解消を図るとともに、主体的に学習に取り組む意欲・態度を身に付けさせるため、中学生を対象にした集中学習を実施する。</p>	
内容	<p>◆ 中1振り返り集中学習～ふりスタ～の実施 小学校段階の基礎基本を徹底する「中1振り返り集中学習」の実施 ・対象：府内の中学1年生 ・実施時期：中学1年の早い時期（主に4月から8月） ・実施教科：国語、算数等</p> <p>◆ チャレンジ学習の実施 自ら学び考える力の育成等に向けて、英検等へのチャレンジなどを通じて学校が地域と連携して取り組む「チャレンジ学習」に対する助成 ・対象：学習意欲の向上に取り組む府内の中学校 ・実施時期：4月から2月までの期間 ・負担割合：府2/3、市町村1/3</p>		
担当課名	学校教育課 指導第1担当 高校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5842 075-414-5852

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	京の子ども学力充実推進事業費		
予算額	43,100千円	新規・継続の別	継続
事業概要 (目的 対象 方法等)	1 学力充実・向上システム		
	目的	・現地現場主義に基づく先導的な研究開発や実践研究の推進 ・成果の普及による学力及び教職員の指導力の向上	
	内容	◇学力充実等研究校を選定 ○新教育課程を見据えた指定教科に関する研究開発を行う「カリキュラム開発校」の指定 ○各学校や地域の教育課題に対応するため、学校の企画・立案や教育局独自のテーマに基づく実践研究校の指定 ○コミュニティ・スクールの導入に向けた研究を行う学校の指定 ○郷土を愛する心や伝統文化への理解等を育成するための研究校の指定 ○自校独自の研究計画による創意ある教育活動を行う研究校の指定	
	2 小・中学校学力診断テストの実施		
	目的	府内小中学校の児童生徒の学力を客観的にきめ細かく把握することで、個々に対応した指導及び授業改善に役立てる。	
	内容	小学校	中学校
		対象:第4・6学年 教科:国語・算数	対象:第2学年 教科:国語・数学・英語
	3 小学校における外国語活動の推進		
	目的	新しい学習指導要領に基づく小学校段階からの外国語活動の導入に伴う指導方法等の確立を目指す。	
	内容	研究開発校を指定し、カリキュラム開発や指導の在り方等に関する実践的な取組を推進	
4 理科支援員の配置			
目的	先端科学技術に関する実験の演示・体験活動などによる理科教育の活性化と教員の指導力の向上を図る。		
内容	小学校に理科支援員を配置し、5・6年生を対象に観察・実験活動等を実施		
担当課名	学校教育課 指導第1担当 学校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5842 075-414-5840

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	学習習慣確立支援事業費								
予算額	65,978千円	新規・継続の別	継続						
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 目的 府内の小・中学校に「まなびアドバイザー」を配置することにより、児童生徒の基本的な生活習慣の確立及び学習習慣の定着を図るとともに、自ら学ぶ力を育成する。</p> <p>2 内容 ◆小・中学校への「まなびアドバイザー」の配置</p> <table border="1" data-bbox="379 1160 1401 1776"> <thead> <tr> <th data-bbox="379 1160 496 1256">校種</th> <th data-bbox="496 1160 1401 1256">事業概要（活動内容等）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="379 1256 496 1491">小学校</td> <td data-bbox="496 1256 1401 1491"> <ul style="list-style-type: none"> ・配置人数 15人程度 〔地域の状況に詳しい退職教員等を活用〕 ・生活習慣・学習習慣の定着に向けた支援 ・学級担任、福祉関係機関、地域等と連携した支援 等 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 1491 496 1776">中学校</td> <td data-bbox="496 1491 1401 1776"> <ul style="list-style-type: none"> ・配置人数 15人程度 〔社会福祉士等の専門家を活用〕 ・社会福祉の専門的知識・技術を用いた支援 ・学級担任、スクールカウンセラー、社会福祉関係者等と連携した継続的な支援 等 </td> </tr> </tbody> </table>			校種	事業概要（活動内容等）	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・配置人数 15人程度 〔地域の状況に詳しい退職教員等を活用〕 ・生活習慣・学習習慣の定着に向けた支援 ・学級担任、福祉関係機関、地域等と連携した支援 等 	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・配置人数 15人程度 〔社会福祉士等の専門家を活用〕 ・社会福祉の専門的知識・技術を用いた支援 ・学級担任、スクールカウンセラー、社会福祉関係者等と連携した継続的な支援 等
校種	事業概要（活動内容等）								
小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・配置人数 15人程度 〔地域の状況に詳しい退職教員等を活用〕 ・生活習慣・学習習慣の定着に向けた支援 ・学級担任、福祉関係機関、地域等と連携した支援 等 								
中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・配置人数 15人程度 〔社会福祉士等の専門家を活用〕 ・社会福祉の専門的知識・技術を用いた支援 ・学級担任、スクールカウンセラー、社会福祉関係者等と連携した継続的な支援 等 								
担当課名	学校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5840						

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	府立高校「教育改革チャレンジプラン」支援事業費		
予算額	83,786千円	新規・継続の別	継続
事業内容 (目的) 対象 方法等	1 目的 生徒一人ひとりの『確かな学力』の向上と希望進路の実現に向けて、府立高校が主体的に企画し教育改革を推進する取組を支援する。		
	2 事業概要		
	「確かな学力」向上プラン	学力向上フロンティア校支援 ・生徒の学力向上に繋がる先進的な取組を行う学校の企画を公募し、コンペ方式により採択する。 ・テーマは学力向上の観点から各校が決定	11,000
		社会人講師授業改善プログラム ・京都の大学や企業・学研都市の研究機関など外部人材を積極的に授業の中で活用し、生徒の学習意欲や学力の向上を図る。	10,000
		基礎学力充実 ・基礎補習・独自教材の作成などの基礎・基本の徹底による学力充実を図る。	1,500
		小 計	22,500
	「豊かな未来」実現プラン	学習合宿・進路補習 ・集団の中で切磋琢磨し学力の向上を目指す。 ・生徒の積極的な学習意欲にこたえる進路補習等 ・教員（授業の達人）による難関大学に対応した地域合同学習会を実施する。	18,736
		資格取得促進 ・希望進路の実現のため、必要な資格を積極的に取得させる。	2,600
		府立高校実力テスト ・学力の状況を把握し、教科指導の充実を図るとともに、適切な希望進路の実現に役立てる。	27,950
		校種間連携推進 ・大学生教育ボランティア学習支援 ・大学コンソーシアム京都と連携した魅力ある学習支援	2,000
		未来を支えるトップリーダーの育成 ・数学分野の学力や関心・意欲を高める数学グランプリ（数学コンテスト・数学オリンピック道場）を実施し、理数教育の充実を図る。	2,000
		高校生さわやかハート応援プロジェクト ・豊かな人間性を兼ね備えた高校生の育成を目的に、「伝統・文化の教育」「道徳教育」「体験活動」等の取組を支援する。	1,000
		府立高校における環境教育の推進 ・環境教育、環境保全活動等への取組を支援するとともに、生徒自らより良い環境の創造に向けて主体的に行動する態度を育成する。	1,000
		社会とかがわる力の育成プロジェクト ・社会の仕組みを理解し、積極的に社会参画するための知識・技能や態度など公民的資質（シティズンシップ）を養う。 (新規)	1,000
		特色ある職業学科の研究 ・先進的な技術等を取り入れた教育など、特色ある取組を行う職業系の高校を指定し、将来のスペシャリスト育成に資する教育課程等の研究開発を行う。	5,000
小 計		61,286	
合 計		83,786	
担当課名	高校教育課 振興担当 指導第1担当 指導第2担当	電話番号	075-414-5815 075-414-5851 075-414-5852

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	土曜教育検討費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>1 目的 長期休業期間の短縮等を伴わない年間授業時数確保や充実した体験活動の取組等について、土曜日活用の観点から調査研究を行う。</p> <p>2 内容 検討委員会を設置し、教育活動と法制度の両面から、土曜日活用に関する課題を整理する。</p> <p>▷検討委員会の設置 (構成メンバー:学識経験者や教育関係者等)</p> <p>▷全体会と部会で構成 (部会:教育活動と法制度に関する検討部会の2部会)</p>		
担当課名	総務企画課 学校業務改革担当 教職員課 法制担当 学校教育課 指導第1担当	電話番号	075-414-5797 075-414-5802 075-414-5842

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	大学の先生に学ぼう体験事業費		
予算額	7,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 （目的） 対象 方法等	<p>1 趣 旨 優れた人的・物的資源を有する京都大学との連携を推進することにより、学習に対する興味・関心を喚起し、学習意欲の向上を図るなど、未来に向かって夢と希望を持って学ぼうとする児童生徒を育成する。</p> <p>2 事業概要 子どもの理科離れが進行する中で、京都大学と連携した事業を実施することにより、児童生徒の理科系科目に対する学習意欲を高め、科学的思考力の育成を図る。</p>		
	項 目	概 要	
	体験授業の実施	<p>◆内容：大学からの出前、大学での受入れによる体験授業の実施</p> <p>◆対象：府内小・中・府立学校の児童生徒</p>	
	物理グランプリの開催	<p>◆内容：物理コンテストの開催、物理オリンピック出場に向けた物理チャレンジ道場の実施</p> <p>◆対象：府内中学校・高校の生徒</p>	
教員研修の実施	<p>◆内容：大学での最先端の科学技術等に関する研修（理科系）</p> <p>◆対象：小・中・高校教員</p>		
担当課名	学校教育課 指導第2担当 高校教育課 指導第2担当	電 話 番 号	075-414-5840 075-414-5852

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	豊かな心を育てる教育推進事業費														
予算額	38,657千円	新規・継続の別	継続												
事業内容 目的 体験活動等を通じて、子どもたちに豊かな人間性をはぐくむため、家庭や地域社会等との連携を図りながら、総合的な施策を推進する。 2 内 容 目的 対象 方法等	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="320 1059 676 1120">事 項</th> <th data-bbox="676 1059 1318 1120">内 容</th> <th data-bbox="1318 1059 1450 1120">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="320 1120 676 1420">豊かな心を育てる体験活動の推進</td> <td data-bbox="676 1120 1318 1420"> <ul style="list-style-type: none"> ●KY0発見 仕事・文化体験活動推進事業 府内の小・中学校で実施 ・地域の伝統や文化に関する体験活動 ・仕事に関する体験活動 </td> <td data-bbox="1318 1120 1450 1420">37,500</td> </tr> <tr> <td data-bbox="320 1420 676 1648">豊かな心を育てる読書活動の推進</td> <td data-bbox="676 1420 1318 1648"> <ul style="list-style-type: none"> ●子どもの読書活動の推進 ・子ども読書絵てがみコンテストの実施 ・読書登録システムの運営 </td> <td data-bbox="1318 1420 1450 1648">1,157</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="320 1648 1318 1709" style="text-align: center;">計</td> <td data-bbox="1318 1648 1450 1709">38,657</td> </tr> </tbody> </table>			事 項	内 容	事業費	豊かな心を育てる体験活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ●KY0発見 仕事・文化体験活動推進事業 府内の小・中学校で実施 ・地域の伝統や文化に関する体験活動 ・仕事に関する体験活動 	37,500	豊かな心を育てる読書活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもの読書活動の推進 ・子ども読書絵てがみコンテストの実施 ・読書登録システムの運営 	1,157	計		38,657
事 項	内 容	事業費													
豊かな心を育てる体験活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ●KY0発見 仕事・文化体験活動推進事業 府内の小・中学校で実施 ・地域の伝統や文化に関する体験活動 ・仕事に関する体験活動 	37,500													
豊かな心を育てる読書活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもの読書活動の推進 ・子ども読書絵てがみコンテストの実施 ・読書登録システムの運営 	1,157													
計		38,657													
担当課名	学校教育課 指導第2担当 社会教育課 社会教育主事	電話番号	075-414-5840 075-414-5886												

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	古典の日推進事業費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>1 目的 国民文化祭期間中の古典の日(11月1日)を中心に、小・中学生による古典作品等の朗読・暗唱大会を行うことにより、児童生徒が古典に親しみ、日本語の美しさを感じることで言語力の向上を図る。</p> <p>2 内容 ◆小・中学生による朗読・暗唱大会の開催 ▷源氏物語をはじめ伝統的な言語文化に関する古典作品等の朗読・暗唱 ▷児童生徒の随筆・小論文等の音読発表、プレゼンテーションによる学習成果の発表 ▷言語力の育成等に関する講演等 ▷高校生や保護者・地域の方などより多くの方が参加できる大会として教育局ごとに実施</p> <p>3 その他の取組 授業で古典を取り上げるほか、様々な場面で古典に関する取組を実施 ▷学校での取組例 ・全校音読・朗読大会の開催 ・百人一首かるた大会の開催 ・古典に関する随筆・小論文、プレゼンテーション作品の製作 ・京都にゆかりの題材をもとに歴史探訪(フィールドワーク)を実施 ・学校図書館での「古典の日」読書コーナーの設置 ・大学教授等による講演会、雅楽、能、狂言などの鑑賞及び体験</p>		
担当課名	学校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5840

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	高校生伝統文化事業費											
予算額	25,260千円	新規・継続の別	新規									
事業内容 <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px; margin-right: 5px;"> 目的 対象 方法等 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 1 目的 日本・郷土の伝統文化を尊重する態度の育成にあたり、京都府にゆかりの深い茶道・華道を取り上げ、伝統文化への関心を高めるとともに、豊かに生きる力を育む。 2 内容 茶道・華道をとおして伝統文化の学習を推進する。 ○京都の伝統と文化を守り、受けつぎ、新たな文化を創造する心の育成 ○礼儀作法を通じての、規範意識や社会性の育成 ○人を思いやり、尊重する心の育成 ○豊かな感性、情緒の育成 </div> </div>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">事 項</th> <th style="width: 40%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事 業 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>茶道をとおしての 伝統文化の学習</td> <td>◆全府立高校46校で実施</td> <td style="text-align: center;">21,120</td> </tr> <tr> <td>華道をとおしての 伝統文化の学習</td> <td>◆府立高校5校において実施</td> <td style="text-align: center;">4,140</td> </tr> </tbody> </table>			事 項	内 容	事 業 費	茶道をとおしての 伝統文化の学習	◆全府立高校46校で実施	21,120	華道をとおしての 伝統文化の学習	◆府立高校5校において実施	4,140
	事 項	内 容	事 業 費									
茶道をとおしての 伝統文化の学習	◆全府立高校46校で実施	21,120										
華道をとおしての 伝統文化の学習	◆府立高校5校において実施	4,140										
担当課名	高校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5852									

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	文化の力をはぐくむ「京育」推進事業費													
予算額	11,500千円	新規・継続の別	継続											
事業内容	<p>1 目的 府立高校の文化部活動への支援等を通じて、京都文化の次世代への継承を図るとともに、平成23年開催の「国民文化祭」の成功につなげ、京都ならではの文化をはぐくむ「京育」の確立を目指す。</p> <p>2 内容 (単位：千円)</p>													
	<p>目的 対象 方法等</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文化の次世代への継承</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ◆強化・育成を目指す高校の文化部を指定(19部門) ◆家元や保存会等による専門的な指導 </td> <td>5,500</td> </tr> <tr> <td>小・中学生への文化の継承</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ◆強化・育成校の生徒が地域の小・中学校の文化祭等に参加 ◆京都の文化を次世代に継承 </td> <td></td> </tr> <tr> <td>芸術文化活動の推進</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ◆京都府高等学校総合文化祭の開催 ◆各部門の優秀校による発表等 </td> <td>6,000</td> </tr> </tbody> </table>		事項	内容	事業費	文化の次世代への継承	<ul style="list-style-type: none"> ◆強化・育成を目指す高校の文化部を指定(19部門) ◆家元や保存会等による専門的な指導 	5,500	小・中学生への文化の継承	<ul style="list-style-type: none"> ◆強化・育成校の生徒が地域の小・中学校の文化祭等に参加 ◆京都の文化を次世代に継承 		芸術文化活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◆京都府高等学校総合文化祭の開催 ◆各部門の優秀校による発表等
事項	内容	事業費												
文化の次世代への継承	<ul style="list-style-type: none"> ◆強化・育成を目指す高校の文化部を指定(19部門) ◆家元や保存会等による専門的な指導 	5,500												
小・中学生への文化の継承	<ul style="list-style-type: none"> ◆強化・育成校の生徒が地域の小・中学校の文化祭等に参加 ◆京都の文化を次世代に継承 													
芸術文化活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◆京都府高等学校総合文化祭の開催 ◆各部門の優秀校による発表等 	6,000												
<p>— 「京都総文」での部門など19部門 —</p> <p>演劇、合唱、吹奏楽、器楽、邦楽、バトントワリング、美術・工芸、書道、写真、放送、囲碁、将棋、弁論、吟詠剣詩舞、郷土芸能、小倉百人一首かるた、新聞、文芸、茶道</p>														
担当課名	高校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5852											

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	文化財対策費		
予算額	2,421,463千円	新規・継続の別	継続
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 目的 京都府内の貴重な文化財を適切に保存・活用することにより、文化財の後世への継承を図る。		
	2 事業内容 (単位：千円)		
	事業名	内 容	事業費
	歴史的建造物等保存伝承事業費	国指定文化財、府指定・登録文化財等の保存事業を行い、歴史的建造物等の保存・継承を図る。	2,356,284
	建造物保存修理受託事業費	国指定文化財建造物の受託修理	2,230,984
	建造物保存修理受託工事現場公開事業費	文化財保護に係る普及啓発のため、修理現場の公開を実施	1,000
	指定文化財等保存修理補助事業費	国及び府指定文化財等所有者が行う保存修理事業等に補助	68,000
	国指定文化財緊急防災対策費補助事業費	国指定文化財所有者が行う防災施設事業に補助	10,000
	指定文化財等維持管理費補助事業費	国及び府指定文化財等所有者が行う維持管理事業に補助	46,300
	埋蔵文化財発掘調査費	農地などの開発事業に伴う発掘調査等を実施	4,000
	恭仁宮跡保存活用調査費	発掘調査成果を府民に還元するとともに、保存・活用に向けた遺構調査を実施	5,000
	文化財保存事業費補助金	文化財の保存伝承を図る。	49,279
	埋蔵文化財発掘調査費等補助金	開発等に伴う緊急発掘調査や史跡買上等を行う市町村に対する補助	41,781
	祇園祭山鉾保存事業費補助金	重要有形民俗文化財である山鉾について山鉾保存会が行う緊急修理の負担軽減	7,498
	重要伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金	重要伝統的建造物群保存地区保存事業を行う市町に対する補助	6,900
計		2,421,463	
担当課名	文化財保護課 企画調整担当 建造物担当 管理調査担当 記念物担当	電話番号	075-414-5896 075-414-5898 075-414-5901 075-414-5903

平成23年度当初予算主要事項説明

教育委員会

事業名	歴史的建造物等保存伝承事業費 (建造物保存修理受託事業費)			
予算額	2,230,984千円	新規・継続の別	継続	
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 目的 国庫補助を受けて行われる国宝・重要文化財建造物の保存修理について、文化財所有者からの委託を受けて、府が直営により実施			
	2 事業内容			
	文化財の名称	種別	工事種別	23年度の内容
	ちおんいん ほんどう しゅうえどう 知恩院 (本堂・集會堂他)	国宝 重文	半解体修理 他	本堂の素屋根建設等
	きよみずでら ほんどう 清水寺 (本堂他)	国宝 重文	屋根葺替・ 部分修理他	朝倉堂の部材補修、子安塔の組立、檜皮葺等
	おがわけじゆうたくしゆや 小川家住宅主屋 〔二条陣屋〕	重文	半解体修理	組立
	まんぶくじ しやういんどうくり 萬福寺 (松隠堂庫裏他)	重文	解体修理他	松隠堂庫裏・裏門の組立等
	きやうおうごこくじ どうだいもん 教王護国寺 (東大門他) 〔東寺〕	重文	解体修理等	東大門の組立、講堂の建具補修等
	いwashimizuはちまんぐう かいろう 石清水八幡宮 (廻廊他)	重文	屋根葺替・ 部分修理他	背面廻廊の塗装塗替等
	かもわけいかづちじんじや ほんでん 賀茂別雷神社 (本殿他) 〔上賀茂神社〕	国宝	屋根葺替・ 部分修理	直会所等の檜皮葺・木部修理等
	かもみおやじんじや あずかりや 賀茂御祖神社 (預り屋他) 〔下鴨神社〕	重文	屋根葺替・ 部分修理	摂社三井神社拝殿等の檜皮葺・木部補修等
	けんにんじ ほうじやう 建仁寺 (方丈)	重文	屋根葺替・ 部分修理	こけら葺
	えんなん 燕庵 〔藪内家茶室〕	重文	屋根葺替・ 部分修理	茅葺、木部修理等
ふしみいなりたいしや ほんでん 伏見稻荷大社 (本殿)	重文	屋根葺替・ 部分修理他	檜皮葺・塗装塗替等	
計		11件	2,230,984千円	
担当課名	文化財保護課 建造物担当	電話番号	075-414-5898	

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	競技スポーツ振興事業費										
予算額	245,000千円	新規・継続の別	継続								
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 目的</p> <p>トップアスリートや国体選手の養成強化を支援することで、府民スポーツの更なる振興と競技力の向上を図り、京都府におけるスポーツの飛躍的發展を期す。</p> <p>また、ジュニア選手の育成強化を図り、中長期的視点で本府競技力の維持・向上を図る。</p> <p>2 内容</p> <table border="1" data-bbox="403 1178 1398 1756"> <thead> <tr> <th data-bbox="403 1178 737 1267">事項</th> <th data-bbox="737 1178 1398 1267">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="403 1267 737 1447">パワフル京都推進事業</td> <td data-bbox="737 1267 1398 1447">日本を代表するトップアスリートへの支援や、選手の効果的な強化を行うためのスポーツ医・科学サポート事業を実施</td> </tr> <tr> <td data-bbox="403 1447 737 1581">国体選手養成強化事業</td> <td data-bbox="737 1447 1398 1581">国体での上位入賞を目指し、遠征や合宿等強化活動を行う競技団体へ支援</td> </tr> <tr> <td data-bbox="403 1581 737 1756">ジュニア選手育成強化事業</td> <td data-bbox="737 1581 1398 1756">ジュニア層にスポーツの楽しさを啓発するとともに、一貫した指導理念に基づく競技者育成プログラムにより、ジュニア育成を育成</td> </tr> </tbody> </table>			事項	概要	パワフル京都推進事業	日本を代表するトップアスリートへの支援や、選手の効果的な強化を行うためのスポーツ医・科学サポート事業を実施	国体選手養成強化事業	国体での上位入賞を目指し、遠征や合宿等強化活動を行う競技団体へ支援	ジュニア選手育成強化事業	ジュニア層にスポーツの楽しさを啓発するとともに、一貫した指導理念に基づく競技者育成プログラムにより、ジュニア育成を育成
事項	概要										
パワフル京都推進事業	日本を代表するトップアスリートへの支援や、選手の効果的な強化を行うためのスポーツ医・科学サポート事業を実施										
国体選手養成強化事業	国体での上位入賞を目指し、遠征や合宿等強化活動を行う競技団体へ支援										
ジュニア選手育成強化事業	ジュニア層にスポーツの楽しさを啓発するとともに、一貫した指導理念に基づく競技者育成プログラムにより、ジュニア育成を育成										
担当課名	保健体育課 スポーツ振興担当	電話番号	075-414-5864								

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	開放型地域スポーツクラブ推進事業費		
予算額	1,500千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>1 目的</p> <p>府立高校が持つスポーツ資源を有効に活用し、地域の小・中高校生や成人が一体となって活動できる地域スポーツクラブを創設・育成することにより、スポーツを通じた地域コミュニティづくりに貢献する。</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 設置準備校（継続） 3校（南陽、東舞鶴、宮津）</p> <p>〔 既設置校 7校（久御山、綾部、加悦谷、鳥羽、南丹、乙訓、京都八幡） 〕</p> <p>(2) 概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 府立高校のスポーツ資源を提供 （教員の活用、生徒ボランティア活用、学校施設活用） ◇ 市町村の総合型地域スポーツクラブとの相互連携 ◇ 地域ニーズに応じたスポーツ事業実施 ◇ 小中学校、高校、地域との連携事業実施 		
担当課名	保健体育課 学校体育担当 スポーツ振興担当	電話番号	075-414-5875 075-414-5864

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	特別支援教育充実事業費		
予算額	220,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>1 目的 小・中学校の通常学級に在籍する発達障害の児童生徒に対して、適切な教育的支援や支援体制の整備などを先導的に行うため、非常勤講師を配置し、小・中学校における特別支援教育の充実を図る。 ※発達障害：LD（学習障害）、ADHD（注意欠陥・多動性障害）、高機能自閉症等</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 教員配置 発達障害のある児童生徒に対して、学校全体が組織的、体系的に取り組む体制の充実を図るため、退職教員や特別支援教育専攻の大学院生等を非常勤講師として100名配置</p> <p>(2) 配置効果 ○特別支援教育コーディネーターの活動（教育相談や関係機関との連携等）時間の確保 ○児童生徒一人一人の指導計画・教育支援計画の作成 ○一人一人の状況に応じた指導の推進</p>		
担当課名	教職員課 人事担当 特別支援教育課 指導推進担当	電話番号	075-414-5799 075-414-5835

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	特別支援教育サポート拠点事業費										
予算額	5,000千円	新規・継続の別	新規								
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 目的</p> <p>発達障害を含む障害のある子どもへの就学前から高校卒業後までの一貫した支援を行うため、本府特別支援教育の拠点校として23年4月に開校する宇治支援学校内に「京都府スーパーサポートセンター」を設置し、京都府総合教育センター、各地域支援センター、盲学校・聾学校と連携を図りながら、子ども・保護者・教員・地域を支援する。</p> <p>2 内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別支援教育を支える取組</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 特別支援教育に係る研修・研究の拠点として、宇治支援学校の授業等を活用した教員への体験型専門研修や自閉症等に関する研究を実施 特別支援教育に関する情報の収集・発信 </td> </tr> <tr> <td>スペシャリストによる相談支援</td> <td>各地域支援センターをネットワークで結ぶ拠点として、医師・作業療法士等からなる「スーパーサポートチーム」を活用した相談・支援を実施</td> </tr> <tr> <td>視覚・聴覚障害のある子どもへの相談支援</td> <td>府南部地域の視覚・聴覚障害者支援の拠点として、就学前の定期教育相談や地域の小・中学校の障害のある子どもの相談支援を実施</td> </tr> </tbody> </table>			事項	内容	特別支援教育を支える取組	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援教育に係る研修・研究の拠点として、宇治支援学校の授業等を活用した教員への体験型専門研修や自閉症等に関する研究を実施 特別支援教育に関する情報の収集・発信 	スペシャリストによる相談支援	各地域支援センターをネットワークで結ぶ拠点として、医師・作業療法士等からなる「スーパーサポートチーム」を活用した相談・支援を実施	視覚・聴覚障害のある子どもへの相談支援	府南部地域の視覚・聴覚障害者支援の拠点として、就学前の定期教育相談や地域の小・中学校の障害のある子どもの相談支援を実施
	事項	内容									
	特別支援教育を支える取組	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援教育に係る研修・研究の拠点として、宇治支援学校の授業等を活用した教員への体験型専門研修や自閉症等に関する研究を実施 特別支援教育に関する情報の収集・発信 									
	スペシャリストによる相談支援	各地域支援センターをネットワークで結ぶ拠点として、医師・作業療法士等からなる「スーパーサポートチーム」を活用した相談・支援を実施									
視覚・聴覚障害のある子どもへの相談支援	府南部地域の視覚・聴覚障害者支援の拠点として、就学前の定期教育相談や地域の小・中学校の障害のある子どもの相談支援を実施										
担当課名	特別支援教育課 指導推進担当	電話番号	075-414-5835								

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	地域等連携総合推進事業費		
予算額	11,166千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 目的</p> <p>医療、福祉、労働等関係機関と連携して、障害のある子どもへの総合的な相談支援体制の充実を図るとともに、特別支援教育に係る実践研究を行う。</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 地域等連携総合推進事業</p> <p>① 地域支援センターの設置 全ての特別支援学校に地域支援センターを設置し、専任の地域支援コーディネーターを配置し、保護者や教員等からの相談に対応</p> <p>② 巡回教育相談の実施 校医、地域の福祉関係者、小・中学校及び特別支援学校教員等からなる巡回相談支援チームを組織し、教育相談を実施</p> <p>③ 相談支援ファイルの活用による支援 障害のある子どもの乳幼児期から成人期までの相談等を記録する相談支援ファイルを作成、活用するなど、一貫した支援を行うモデル地域の指定</p> <p>(2) 特別支援教育についての実践研究</p> <p>① 高等学校における発達障害のある生徒への支援研究 発達障害のある生徒への具体的な支援の在り方についての実践的な研究を実施し、高等学校等における特別支援教育を推進</p> <p>② 自閉症に対応した教育課程の編成等についての実践研究 自閉症の特性に応じた教育課程の編成や児童生徒一人一人に対応した指導内容等、教育課程の在り方についての研究</p> <p>③ 特別支援教育に関する教育課程の編成等についての実践研究 自立と社会参加に向けた指導の改善を図るための施策を実施</p>		
担当課名	特別支援教育課 指導推進担当	電話番号	075-414-5835

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	就労支援事業費		
予算額	9,300千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 目的 障害のある生徒の自立と社会参加を促進するため、特別支援学校高等部の職業教育の充実を図るとともに、積極的な企業訪問や啓発を通して、職場開拓や実習先の確保に努める。		
	2 内容		
	事項	事業内容	
	「ふれあい・心のステーション」	内容	府立特別支援学校全11校が参加 生徒が自ら製作品の販売実習・実演を行い、府民との交流や企業の理解啓発を図る。 (窯業・木工・縫製・農産品等)
	時期	平成23年9月(障害者雇用支援月間)	
	場所	大丸京都店	
特別支援学校高等部生徒の就労支援	内容	進路指導担当教員等がハローワーク等と連携し、新しい職場の開拓や現場実習の受入先の確保に一層取り組めるよう、非常勤講師を配置する。	
担当課名	特別支援教育課 教職員課	指導推進担当 企画調整担当	電話番号 075-414-5835 075-414-5789

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	「もうすぐ1年生」体験入学推進費		
予算額	8,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 目的 小学校入学後の生活・学習習慣の変化に対応することができない「小1プロブレム」の児童が増加していることを踏まえ、小学校において体験入学事業を推進することにより、保育所、幼稚園から小学校への円滑な接続を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 体験入学事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 市町村が実施する体験入学事業への助成 ◆ 対象：体験入学事業を実施する府内の小学校 ◆ 負担割合：府1/2、市町村1/2 ◆ 対象内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 次年度の新1年生を対象とした1週間程度の体験入学 ・ 実施方法等を検討する推進協議会の設置 <p>(2) 連絡協議会の設置</p> <p>地域ごとに連絡協議会を設置し、効果的な体験入学の在り方等について情報共有・検討を行うことにより、全ての小学校で体験入学が実施できるよう啓発</p>		
担当課名	学校教育課 指導第1担当	電話番号	075-414-5842

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	心のサポート推進事業費			
予算額	279,057千円	新規・継続の別	継続	
事業内容 〔目的〕 対象 方法等	1 目的 いじめ、不登校や少年による凶悪犯罪の発生などが社会問題となっていることを踏まえ、学校等における児童生徒や保護者の相談に対応する総合的なサポート体制（相談体制）を充実するとともに、不登校対策や生徒指導の充実を図る。			
	2 内容			
	相談体制の充実 不登校対策の充実 指生 充導 徒 実の	事 項	内 容	事業費
		スクールカウンセラーの配置	・臨床心理士によるカウンセリング ・児童生徒、教職員・保護者への助言・援助 ・小学校への配置（10校程度） ・中学校、高校とも全校に配置	203,371
		トータルアドバイスセンター教育相談	・精神科医、臨床心理士などの教育相談 ・電話・来所・巡回による教育相談 ・子どものこころセミナー、教育相談実技講座の開催	7,500
		家庭教育相談	家庭教育に係る電話相談、巡回相談	8,000
		いじめ対策24時間電話相談	24時間体制での電話相談の実施	15,420
		ネットいじめ対策（緊急雇用対策基金事業）	・ネットいじめ等の啓発カードの作成・配布 ・民間業者によるネット監視	8,098 (7,098)
		心の居場所サポーターの配置	登校できるが教室に入りにくい児童生徒に対し、相談室等で相談・学習支援を行うため心の居場所サポーターの配置	19,673
		問題を抱える子どもの自立支援	いじめ、不登校の未然防止、早期発見・早期対応のための効果的な取組についての特色ある実践研究	11,000
フリースクール連携推進		・フリースクールと学校との連携のあり方、施設での学習評価等実践研究 ・認定フリースクールが実施する学校と連携した教育活動への助成	2,400	
ふれあい宿泊学習		少年自然の家を活用し、不登校傾向にある児童生徒に対する宿泊体験活動を実施	3,000	
「魅力ある学校づくり」調査研究	問題行動の未然防止につながる、児童生徒にとって魅力ある学校づくりの取組を研究	595		
計			279,057	
担当課名	学校教育課 指導第2担当 高校教育課 指導第1担当 社会教育課 社会教育主事	電話番号	075-414-5840 075-414-5851 075-414-5886	

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	職業教育充実事業費													
予算額	15,000千円	新規・継続の別	継続											
事業内容 (目的) 対象 方法等	<p>1 目的 子どもたちが生きていくためには、社会人・職業人として自立していくことが大切であるため、高校生段階で将来を見通した勤労観・職業観をはぐくむ教育内容の充実を図る。</p> <p>2 内容</p>													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>キャリア教育サポーターの派遣</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ◆企業関係者等をキャリア教育サポーターとして登録 ◆府立高校に派遣し、教員への研修や生徒の進路指導を充実 <p>※研究実践校を中心に15校程度に派遣</p> </td> <td rowspan="2">3,000</td> </tr> <tr> <td>民間団体等と連携した体験活動の推進</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ◆民間団体等が生徒のニーズにあった体験活動の場（企業等）を開拓 ◆生徒一人一人の状況に応じたインターンシップ等体験活動を充実 </td> </tr> <tr> <td>北部地域ものづくり後継者育成支援 (緊急雇用対策基金事業)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ◆京都府北部の工業系専門高校3校（工業、宮津、峰山）と地域産業界が連携 ※地域産業界 地元企業、丹後・知恵のものづくりパーク など ◆ものづくり後継者育成支援員を配置 </td> <td>(12,000)</td> </tr> </tbody> </table>			事項	内容	事業費	キャリア教育サポーターの派遣	<ul style="list-style-type: none"> ◆企業関係者等をキャリア教育サポーターとして登録 ◆府立高校に派遣し、教員への研修や生徒の進路指導を充実 <p>※研究実践校を中心に15校程度に派遣</p>	3,000	民間団体等と連携した体験活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◆民間団体等が生徒のニーズにあった体験活動の場（企業等）を開拓 ◆生徒一人一人の状況に応じたインターンシップ等体験活動を充実 	北部地域ものづくり後継者育成支援 (緊急雇用対策基金事業)	<ul style="list-style-type: none"> ◆京都府北部の工業系専門高校3校（工業、宮津、峰山）と地域産業界が連携 ※地域産業界 地元企業、丹後・知恵のものづくりパーク など ◆ものづくり後継者育成支援員を配置 	(12,000)
	事項	内容	事業費											
	キャリア教育サポーターの派遣	<ul style="list-style-type: none"> ◆企業関係者等をキャリア教育サポーターとして登録 ◆府立高校に派遣し、教員への研修や生徒の進路指導を充実 <p>※研究実践校を中心に15校程度に派遣</p>	3,000											
民間団体等と連携した体験活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◆民間団体等が生徒のニーズにあった体験活動の場（企業等）を開拓 ◆生徒一人一人の状況に応じたインターンシップ等体験活動を充実 													
北部地域ものづくり後継者育成支援 (緊急雇用対策基金事業)	<ul style="list-style-type: none"> ◆京都府北部の工業系専門高校3校（工業、宮津、峰山）と地域産業界が連携 ※地域産業界 地元企業、丹後・知恵のものづくりパーク など ◆ものづくり後継者育成支援員を配置 	(12,000)												
担当課名	高校教育課 振興担当 指導第1担当 指導第2担当	電話番号	075-414-5815 075-414-5851 075-414-5852											

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	読書活動推進事業費																				
予算額	5,000千円	新規・継続の別	継続																		
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 目的 京都府子どもの読書活動推進計画（第二次推進計画）に基づき、子どもの読書活動を一層推進することにより、豊かな心の育成や「ことばの力」の向上を図る。</p> <p>2 内容 小・中学生の調べ学習に役立つ図書を府立図書館においてジャンル毎に整備し、府内の公立図書館を通じて小・中学校に貸し出す。</p> <table border="1" data-bbox="434 1243 1398 1682" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">ジャンル</th> <th style="text-align: center;">セット内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">環境</td> <td>自然と生きもの、地球環境</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">古典</td> <td>物語・詩歌、伝統芸能、京の昔</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">ことば</td> <td>表現、朗読・素読</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">食育生活</td> <td>日本の食、世界の食、くらし</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">福祉人権</td> <td>人権、ボランティア、ユニバーサルデザイン</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">国際理解</td> <td>世界と日本、国際協力、国際平和・戦争</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">仕事</td> <td>職場体験、職業ガイド1・2</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">宇宙</td> <td>宇宙のしくみ、惑星探査（はやぶさ関連）</td> </tr> </tbody> </table>			ジャンル	セット内容	環境	自然と生きもの、地球環境	古典	物語・詩歌、伝統芸能、京の昔	ことば	表現、朗読・素読	食育生活	日本の食、世界の食、くらし	福祉人権	人権、ボランティア、ユニバーサルデザイン	国際理解	世界と日本、国際協力、国際平和・戦争	仕事	職場体験、職業ガイド1・2	宇宙	宇宙のしくみ、惑星探査（はやぶさ関連）
ジャンル	セット内容																				
環境	自然と生きもの、地球環境																				
古典	物語・詩歌、伝統芸能、京の昔																				
ことば	表現、朗読・素読																				
食育生活	日本の食、世界の食、くらし																				
福祉人権	人権、ボランティア、ユニバーサルデザイン																				
国際理解	世界と日本、国際協力、国際平和・戦争																				
仕事	職場体験、職業ガイド1・2																				
宇宙	宇宙のしくみ、惑星探査（はやぶさ関連）																				
担当課名	社会教育課 振興担当	電話番号	075-414-5884																		

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	「教師力向上」地元パワー活用事業費								
予算額	12,000千円	新規・継続の別	継続						
事業内容 (目的) 対象 方法等	<p>1 目的 地元京都の大学や民間企業等と連携し、喫緊の課題に応じた質の高い研修を実施し、教員の人材育成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教員の大量退職・採用に伴う、様々な課題に対応 ・大学等の高い専門性、民間企業等の優れたノウハウの活用 <p>2 内容</p> <table border="1" data-bbox="395 929 1406 1827"> <thead> <tr> <th data-bbox="402 936 579 1025">事項</th> <th data-bbox="579 936 1399 1025">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="402 1025 579 1498">大学連携講座</td> <td data-bbox="579 1025 1399 1498"> <p>豊かな実践経験を持つ教員の大量退職に伴う、教科指導力等低下への対応した研修の実施 <35講座程度> <主な連携大学></p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>京都大・京都府立大・京都教育大・京都工繊大・立命館大・佛教大・京都外大・京都産業大・大谷大・龍谷大・同志社女子大 等</p> </div> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="402 1498 579 1827">企業等連携講座</td> <td data-bbox="579 1498 1399 1827"> <p>教育実践・学校運営の中核を担う中堅教員の不足に伴う、ミドルリーダーの育成研修 (コミュニケーション能力向上、コーチング、メンタルヘルス、危機管理、チームマネジメント研修 等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・15講座程度 ・民間企業、民間研究団体、シンクタンク 等 </td> </tr> </tbody> </table>			事項	概要	大学連携講座	<p>豊かな実践経験を持つ教員の大量退職に伴う、教科指導力等低下への対応した研修の実施 <35講座程度> <主な連携大学></p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>京都大・京都府立大・京都教育大・京都工繊大・立命館大・佛教大・京都外大・京都産業大・大谷大・龍谷大・同志社女子大 等</p> </div>	企業等連携講座	<p>教育実践・学校運営の中核を担う中堅教員の不足に伴う、ミドルリーダーの育成研修 (コミュニケーション能力向上、コーチング、メンタルヘルス、危機管理、チームマネジメント研修 等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・15講座程度 ・民間企業、民間研究団体、シンクタンク 等
事項	概要								
大学連携講座	<p>豊かな実践経験を持つ教員の大量退職に伴う、教科指導力等低下への対応した研修の実施 <35講座程度> <主な連携大学></p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>京都大・京都府立大・京都教育大・京都工繊大・立命館大・佛教大・京都外大・京都産業大・大谷大・龍谷大・同志社女子大 等</p> </div>								
企業等連携講座	<p>教育実践・学校運営の中核を担う中堅教員の不足に伴う、ミドルリーダーの育成研修 (コミュニケーション能力向上、コーチング、メンタルヘルス、危機管理、チームマネジメント研修 等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・15講座程度 ・民間企業、民間研究団体、シンクタンク 等 								
担当課名	学校教育課 企画振興担当	電話番号	075-414-5831						

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	集まれ未来の教員サポート事業費		
予算額	3,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	1 目的 優秀な教員を確保するため、教員志望者を対象とした教員としての実践力を養成する総合的かつ体系的なプログラムを実施する。		
	2 内容		
	事項	概要	
	学生ボランティア	教員志望の大学生等による学校ボランティアへの支援 ○教員志望の大学生、短期大学生、大学院生 500名程度 ○通年	
教員養成サポートセミナー	教員志望者を対象に、大学と連携してインターンシップを実施 *インターンシップ：学生が一定期間学校で研修生等として働き、自分の進路に関連のある就業体験を行う制度 ○府教委と協定を結ぶ大学の3回生（または4回生、短大2回生） 100名程度 ○毎年6月～翌年1月（約8ヶ月）		
教師力養成講座	京都府教員を志望する大学生を対象に、教師力養成のための実務研修・講義等を実施 ○京都府の公立学校の教員志望者で、 ①府教委と協定を結ぶ大学の3回生で大学推薦を受けた者 ②教員養成サポートセミナー修了者又は学生ボランティア経験者 ○50名程度（書類等による選考を実施） ○毎年2月～6月（約5ヶ月）		
担当課名	教職員課	評価・育成担当	電話番号 075-414-5784

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	生徒指導緊急指導教員の配置		
予算額	— 千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>1 目的 暴力行為の多発等大きな課題の生じている中学校に、緊急的に教員を配置し、個々の生徒の実態に応じたきめ細かな指導や学習支援など生徒指導体制の強化を図る。</p> <p>2 内容 市町(組合)教育委員会と連携し、課題のある中学校に対して、教員を配置し、その学校の課題の克服のため有効に活用する。</p> <p>◆配置形態 非常勤講師の配置</p> <p>◆活用の例</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域のボランティア等との連携による校内パトロール ○課題のある生徒への相談活動 ○不登校傾向や教室に入れぬ生徒に対する別室等での学習支援 ○落ち着いて学習できない学級におけるTTによる授業支援 ○家庭訪問による学習支援や相談活動 ○スクールサポーター(警察)との連携 ○保護者への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・相談活動 ・学校とのパイプ役 		
担当課名	教職員課 人事担当 学校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5799 075-414-5842

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業費		
予算額	4,570千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的 学校、保護者、地域が連携し、社会全体で子どもたちを守るという気運の醸成を図るとともに、スクールガード（学校安全ボランティア）による活動が定着するよう支援することにより、子どもたちを見守る安全体制を整備する。</p> <p>2 内容 以下の取組を実施する市町村への助成</p> <p>（目的） ○スクールガード・リーダーによる学校の巡回指導等の実施 ○スクールガード養成講習会の実施 ○子ども見守り活動の実施</p> <p>3 負担割合 国1/3、府1/3、市町村1/3</p>		
担当課名	保健体育課 健康安全教育的指導担当 健康安全教育的振興担当	電話番号	075-414-5872

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	府立学校施設整備費		
予算額	4,014,353千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 〔目的〕 対 象 方法等	1 府立学校耐震強化対策費 〔新規／継続15校〕	3,001,898千円	
	2 府立学校校舎等整備費 〔園部高校 330,000千円 乙訓高校 88,000千円〕	418,000千円	
	3 府立学校施設整備費 〔老朽校舎、設備改修 用地取得（北稜高）等〕	487,000千円	
	4 府民公募型安心・安全整備事業費 〔高等学校 80,000千円 特別支援学校 20,000千円〕	100,000千円	
	5 海洋高校実習船建造設計費	7,455千円	
担当課名	管理課 管理担当	電話番号	075-414-5768

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	府立学校耐震強化対策費																																																																																														
予算額	3,001,898千円	新規・継続の別	継続																																																																																												
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 目的 耐震性の向上を図るため、耐震補強工事を行い、防災機能の一層の充実を進める。 また、併せて校舎等のリニューアルによる教育環境の改善を行い、安心・安全で充実した教育の環境を整備する。</p> <p>2 事業概要 耐震壁増設、耐震ブレースの設置などを行うとともに、教室等の内部改修、省エネを考慮した設備改修、外壁改修等を行う。</p> <p>3 内容</p>																																																																																														
	<p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>棟名</th> <th>面積 (㎡)</th> <th>23事業費</th> <th>24債務負担行為額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥羽高校</td> <td>教室棟</td> <td>3,068</td> <td>260</td> <td>419</td> </tr> <tr> <td>北嵯峨高校</td> <td>教室棟、特別教室棟</td> <td>3,063</td> <td>211</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>向陽高校</td> <td>教室棟、渡り廊下</td> <td>3,548</td> <td>222</td> <td>366</td> </tr> <tr> <td>城陽高校</td> <td>特別教室棟2棟、階段棟</td> <td>3,427</td> <td>142</td> <td>189</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">京都八幡高校</td> <td>理科棟</td> <td>2,690</td> <td>460</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>管理棟</td> <td>2,701</td> <td>243</td> <td>329</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">田辺高校</td> <td>教室棟、便所棟2棟</td> <td>2,980</td> <td>331</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>特別教室棟</td> <td>2,619</td> <td>264</td> <td>357</td> </tr> <tr> <td>園部高校</td> <td>教室棟、渡り廊下</td> <td>1,822</td> <td>114</td> <td>151</td> </tr> <tr> <td>綾部高校</td> <td>体育館</td> <td>1,031</td> <td>91</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>工業高校</td> <td>武道場</td> <td>365</td> <td>24</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>大江高校</td> <td>体育館</td> <td>727</td> <td>86</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>海洋高校</td> <td>体育館、実習工場棟</td> <td>1,423</td> <td>97</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>峰山高校</td> <td>体育館</td> <td>955</td> <td>66</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>峰山高校(弥栄)</td> <td>管理教室棟、体育館</td> <td>1,771</td> <td>182</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>久美浜高校</td> <td>管理教室棟</td> <td>855</td> <td>150</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>聾学校</td> <td>職業訓練棟</td> <td>516</td> <td>58</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">計15校</td> <td>3,001</td> <td>1,843</td> </tr> </tbody> </table>			学校名	棟名	面積 (㎡)	23事業費	24債務負担行為額	鳥羽高校	教室棟	3,068	260	419	北嵯峨高校	教室棟、特別教室棟	3,063	211	-	向陽高校	教室棟、渡り廊下	3,548	222	366	城陽高校	特別教室棟2棟、階段棟	3,427	142	189	京都八幡高校	理科棟	2,690	460	-	管理棟	2,701	243	329	田辺高校	教室棟、便所棟2棟	2,980	331	-	特別教室棟	2,619	264	357	園部高校	教室棟、渡り廊下	1,822	114	151	綾部高校	体育館	1,031	91	-	工業高校	武道場	365	24	32	大江高校	体育館	727	86	-	海洋高校	体育館、実習工場棟	1,423	97	-	峰山高校	体育館	955	66	-	峰山高校(弥栄)	管理教室棟、体育館	1,771	182	-	久美浜高校	管理教室棟	855	150	-	聾学校	職業訓練棟	516	58	-	計15校			3,001
学校名	棟名	面積 (㎡)	23事業費	24債務負担行為額																																																																																											
鳥羽高校	教室棟	3,068	260	419																																																																																											
北嵯峨高校	教室棟、特別教室棟	3,063	211	-																																																																																											
向陽高校	教室棟、渡り廊下	3,548	222	366																																																																																											
城陽高校	特別教室棟2棟、階段棟	3,427	142	189																																																																																											
京都八幡高校	理科棟	2,690	460	-																																																																																											
	管理棟	2,701	243	329																																																																																											
田辺高校	教室棟、便所棟2棟	2,980	331	-																																																																																											
	特別教室棟	2,619	264	357																																																																																											
園部高校	教室棟、渡り廊下	1,822	114	151																																																																																											
綾部高校	体育館	1,031	91	-																																																																																											
工業高校	武道場	365	24	32																																																																																											
大江高校	体育館	727	86	-																																																																																											
海洋高校	体育館、実習工場棟	1,423	97	-																																																																																											
峰山高校	体育館	955	66	-																																																																																											
峰山高校(弥栄)	管理教室棟、体育館	1,771	182	-																																																																																											
久美浜高校	管理教室棟	855	150	-																																																																																											
聾学校	職業訓練棟	516	58	-																																																																																											
計15校			3,001	1,843																																																																																											
担当課名	管理課 管理担当	電話番号	075-414-5768																																																																																												

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	府立学校校舎等整備費																			
予算額	418,000千円	新規・継続の別	継続																	
事業内容	<p>1 目的 府立学校の特色に応じた施設整備を行うことにより、教育活動の充実を図り、魅力ある学校づくりを行う。</p>																			
	<p>2 事業概要</p> <p>(1) 園部高校中高一貫教室棟新築</p> <p>○ 園部高校における中高一貫教育の完成期を迎え、中高一貫教育の理念と特色の充実・発展を図るため、必要な教室の整備を行う。</p> <p>○ 年次計画及び事業費</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事業内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>22</td> <td>実施設計</td> <td>40,000千円</td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>建設工事</td> <td>330,000千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 乙訓高校雨天練習場整備</p> <p>○ 府内初のスポーツ健康科学科を開設した同校において、専門学科のカリキュラムを円滑に進めるとともに、重点的に強化しようとする運動部の雨天時の練習場所を確保する。</p> <p>○ 年次計画及び事業費</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事業内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>22</td> <td>実施設計・建設工事</td> <td>72,000千円</td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>建設工事</td> <td>88,000千円</td> </tr> </tbody> </table>			年度	事業内容	事業費	22	実施設計	40,000千円	23	建設工事	330,000千円	年度	事業内容	事業費	22	実施設計・建設工事	72,000千円	23	建設工事
年度	事業内容	事業費																		
22	実施設計	40,000千円																		
23	建設工事	330,000千円																		
年度	事業内容	事業費																		
22	実施設計・建設工事	72,000千円																		
23	建設工事	88,000千円																		
目的 対象 方法等																				
担当課名	管理課 管理担当	電話番号	075-414-5768																	

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	海洋高校実習船建造設計費		
予算額	7,455千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 目的</p> <p>海洋高校における実習船教育の更なる充実・発展を図るため、実習船「みずなぎ」の代船建造の設計を行う。</p> <p>2 事業概要</p> <p>技術の進展に対応した機器を備えた中型実習船（200ト超程度）を建造するための概略設計及び基本設計を行う。</p> <p>3 事業費</p> <p>7,455千円（設計費）</p> <p>4 実施計画</p> <p>平成23年度 概略設計及び基本設計</p> <p>平成24～25年度 2箇年計画による建造</p>		
担当課名	管理課 管理担当 高校教育課 振興担当	電話番号	075-414-5768 075-414-5849

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	高校生等修学支援事業費																	
予算額	1,860,756千円	新規・継続の別	継続															
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 目的 教育の機会均等を図るため、修学資金貸与や通学費補助などにより高校生の修学を支援する。																	
	2 内容																	
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高等学校等修学資金貸与</td> <td> ・修学金 国公立 自宅通学 18,000円 自宅外通学 23,000円 私立 自宅通学 30,000円 自宅外通学 35,000円 ・修学支度金 国公立 50,000円 私立 250,000円 ・特別融資利子補給 銀行等からの貸与分に対する利子補給 </td> <td>1,834,839</td> </tr> <tr> <td>高等学校生徒通学費補助</td> <td>多額の通学費を要する生徒の保護者負担を軽減するための補助</td> <td>6,500</td> </tr> <tr> <td>定通教育教科書等給与</td> <td>定時制・通信制課程に通う生徒への教科書給与等</td> <td>8,943</td> </tr> <tr> <td>定通修学奨励金貸与</td> <td>定時制・通信制課程に通う生徒への修学奨励金の貸与</td> <td>10,474</td> </tr> </tbody> </table>	事項	内容	事業費	高等学校等修学資金貸与	・修学金 国公立 自宅通学 18,000円 自宅外通学 23,000円 私立 自宅通学 30,000円 自宅外通学 35,000円 ・修学支度金 国公立 50,000円 私立 250,000円 ・特別融資利子補給 銀行等からの貸与分に対する利子補給	1,834,839	高等学校生徒通学費補助	多額の通学費を要する生徒の保護者負担を軽減するための補助	6,500	定通教育教科書等給与	定時制・通信制課程に通う生徒への教科書給与等	8,943	定通修学奨励金貸与	定時制・通信制課程に通う生徒への修学奨励金の貸与	10,474	
	事項	内容	事業費															
	高等学校等修学資金貸与	・修学金 国公立 自宅通学 18,000円 自宅外通学 23,000円 私立 自宅通学 30,000円 自宅外通学 35,000円 ・修学支度金 国公立 50,000円 私立 250,000円 ・特別融資利子補給 銀行等からの貸与分に対する利子補給	1,834,839															
	高等学校生徒通学費補助	多額の通学費を要する生徒の保護者負担を軽減するための補助	6,500															
定通教育教科書等給与	定時制・通信制課程に通う生徒への教科書給与等	8,943																
定通修学奨励金貸与	定時制・通信制課程に通う生徒への修学奨励金の貸与	10,474																
	高等学校課 振興担当 奨学担当	電話番号	075-414-5815 075-414-5856															

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	家庭教育支援事業費											
予算額	4,192千円	新規・継続の別	継続									
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 目的 子どもたちの生活習慣や学習習慣がしっかり身に付くよう、子どもを持つ親を対象に、学習機会や情報の提供を行うとともに、相談体制の充実を図ることにより、家庭の教育力の一層の向上を目指す。</p> <p>2 内容</p> <table border="1" data-bbox="391 884 1398 1816"> <thead> <tr> <th data-bbox="391 884 555 958">事項</th> <th data-bbox="555 884 1278 958">内容</th> <th data-bbox="1278 884 1398 958">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="391 958 555 1541"> 親のための 応援塾 開催事業 </td> <td data-bbox="555 958 1278 1541"> ◎就学前の子どもを持つ親を対象に開設 ◎子育てワークショップ、先輩保護者との交流、相談、アドバイスの実施 〔 子育ての先輩から、子育てや家庭教育に関する失敗談等を語ってもらうなど、本音で話し合い交流する中で、親自身が家庭教育について見つめ直すことができる機会を提供 〕 ◎「早寝・早起き・朝ご飯、プラスワン」運動の普及 ----- ○開催箇所 府内全小学校で開催予定 ○京都府PTA協議会と連携して実施 </td> <td data-bbox="1278 958 1398 1541" style="text-align: center;">1,392</td> </tr> <tr> <td data-bbox="391 1541 555 1816"> 家庭教育 支援基盤 形成事業 </td> <td data-bbox="555 1541 1278 1816"> ◎家庭教育支援のための学習機会の提供 （子育て交流会の開催等） ◎家庭教育支援チームの普及・定着 （子育て相談の開催等） ◎実施主体 市町村 ◎負担割合 国1/3、府1/3、市町村1/3 </td> <td data-bbox="1278 1541 1398 1816" style="text-align: center;">2,800</td> </tr> </tbody> </table>			事項	内容	事業費	親のための 応援塾 開催事業	◎就学前の子どもを持つ親を対象に開設 ◎子育てワークショップ、先輩保護者との交流、相談、アドバイスの実施 〔 子育ての先輩から、子育てや家庭教育に関する失敗談等を語ってもらうなど、本音で話し合い交流する中で、親自身が家庭教育について見つめ直すことができる機会を提供 〕 ◎「早寝・早起き・朝ご飯、プラスワン」運動の普及 ----- ○開催箇所 府内全小学校で開催予定 ○京都府PTA協議会と連携して実施	1,392	家庭教育 支援基盤 形成事業	◎家庭教育支援のための学習機会の提供 （子育て交流会の開催等） ◎家庭教育支援チームの普及・定着 （子育て相談の開催等） ◎実施主体 市町村 ◎負担割合 国1/3、府1/3、市町村1/3	2,800
事項	内容	事業費										
親のための 応援塾 開催事業	◎就学前の子どもを持つ親を対象に開設 ◎子育てワークショップ、先輩保護者との交流、相談、アドバイスの実施 〔 子育ての先輩から、子育てや家庭教育に関する失敗談等を語ってもらうなど、本音で話し合い交流する中で、親自身が家庭教育について見つめ直すことができる機会を提供 〕 ◎「早寝・早起き・朝ご飯、プラスワン」運動の普及 ----- ○開催箇所 府内全小学校で開催予定 ○京都府PTA協議会と連携して実施	1,392										
家庭教育 支援基盤 形成事業	◎家庭教育支援のための学習機会の提供 （子育て交流会の開催等） ◎家庭教育支援チームの普及・定着 （子育て相談の開催等） ◎実施主体 市町村 ◎負担割合 国1/3、府1/3、市町村1/3	2,800										
担当課名	社会教育課 社会教育主事	電話番号	075-414-5887									

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	地域で支える学校教育推進事業費		
予算額	20,800千円	新規・継続の別	継続
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 目的 学習支援、運動部活動支援の実施など、地域ぐるみで学校を支える体制を整備することにより、学校教育の充実を図る。</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 実行委員会の設置（市町村） 学校支援の推進に係る協議・検討、学校支援事業の企画立案等を実施する委員会の設置・運営</p> <p>(2) 学校支援地域本部の設置 [原則中学校区単位] 学校を支援する組織で、以下の3つにより構成</p> <p>ア 地域教育協議会 学校をどのように支援するかといった方針等について企画・立案等を実施</p> <p>イ 地域コーディネーター 学校のニーズを把握して、学校からの要請に応じ、各種ボランティアの派遣を調整</p> <p>ウ 学校支援ボランティア 実際に学校支援の活動を行う地域住民等 活動例：学習支援、部活動支援、環境整備等</p> <p>3 負担割合 国1/3、府1/3、市町村1/3</p>		
担当課名	社会教育課 振興担当	電話番号	075-414-5883

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	京のまなび教室推進事業費		
予算額	54,636千円	新規・継続の別	継続
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 目的 「放課後子どもプラン」に基づき、学校や社会教育施設等を子どもたちの安心・安全な居場所として活用した「京のまなび教室」の開設を支援し、土曜日等における子どもの体験活動・学習活動等の一層の充実を図る。</p> <p>2 内容（市町村実施）</p> <p>(1) 運営委員会の設置 ・事業の運営方法等を検討する委員会の設置・運営</p> <p>(2) コーディネーターの配置 ・事業の総合的な調整を行うコーディネーターの配置</p> <p>(3) 「京のまなび教室」の実施 ・活動時間：土曜日の午前、平日の放課後等 ・活動内容：学習活動、スポーツ・文化体験・異世代交流等 障害のある中・高生も一緒になった体験活動等 ・活動場所：小学校、公民館等の身近な施設 ・指導者等：安全管理員、学習アドバイザー等を配置</p> <p>3 負担割合 国1／3、府1／3、市町村1／3</p>		
担当課名	社会教育課 振興担当	電話番号	075-414-5883

平成23年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	府立高校サタデー広場活動事業費												
予算額	4,000千円	新規・継続の別	継続										
事業内容 (目的) (対象) (方法等)	<p>1 目的 地域社会で子どもを育てる環境の整備と府民の多様な学習ニーズに応えるため、府立学校の教育機能の特性を活かした、土曜日等における子どもの体験活動及び府民対象の生涯学習講座を実施する。</p> <p>2 内容</p> <table border="1" data-bbox="462 1102 1385 1585"> <thead> <tr> <th>会場</th> <th>実施日</th> <th>対象者</th> <th>活動内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">府立高校</td> <td rowspan="2">土曜日等</td> <td>小学生 中学生 小学生の親子</td> <td>◇パソコンを活用した活動 ◇農作物の栽培 ◇科学実験教室 ◇木工教室 ◇スポーツ教室 等</td> </tr> <tr> <td>府民</td> <td>◇合唱 ◇パソコン ◇書道 ◇絵画 ◇ものづくり体験 等</td> </tr> </tbody> </table>			会場	実施日	対象者	活動内容	府立高校	土曜日等	小学生 中学生 小学生の親子	◇パソコンを活用した活動 ◇農作物の栽培 ◇科学実験教室 ◇木工教室 ◇スポーツ教室 等	府民	◇合唱 ◇パソコン ◇書道 ◇絵画 ◇ものづくり体験 等
会場	実施日	対象者	活動内容										
府立高校	土曜日等	小学生 中学生 小学生の親子	◇パソコンを活用した活動 ◇農作物の栽培 ◇科学実験教室 ◇木工教室 ◇スポーツ教室 等										
		府民	◇合唱 ◇パソコン ◇書道 ◇絵画 ◇ものづくり体験 等										
担当課名	社会教育課 振興担当	電話番号	075-414-5883										